

地域みんなでSTOP! 高齢者の悪質商法被害 高齢者見守りの輪を広げよう!

高齢者が遭いやすい消費者トラブル、まわりが気づくきっかけは?



見慣れない人物が出入りしている
屋根や外壁修理など
不審な工事の形跡がある



不審な電話の
やり取りをしている



見慣れない物、
未開封のものがある



不審な書類や名刺がある



カレンダーに不審な予定などが
書き込んである



定期的にお金を
払い込んでいる



生活費等、お金に
困り始めている



買い物の記憶が無い等、
判断力に不安が感じられる

東京都在住の70歳以上の高齢者のうち、約3割強が「架空請求」「押し買い」等、何らかの悪質商法の危険に遭遇しています。(※)
このうち実際に被害に遭った人に、被害後の行動を尋ねたところ、「何もしなかった」という回答が4割以上となりました。
その理由として「自分にも責任があると思ったから」が52.4%、「相談したり調べたりしても解決しないと思ったから」が17.5%を占めています。
(※平成29年度実施「高齢者の消費者被害に関する調査」より)

「おかしいな?」「困っていないかな?」 身近なあなたが見守ろう、声を掛けよう!



(元気が無いな...)
どうしましたか?

悩んでいたりふさぎ込んでいたり...
いつもと違う様子を感じたら、
声を掛けて相談に結び付けましょう!



ご本人が周囲への相談をためらったり、
消費者被害を隠してしまったりしたら...
それではかえって解決が困難なことに...!

家族に知られたら
叱られる...

悩んでいるみたい...
身近なあなたが
通報しよう!



ご家族・ホームヘルパー・
ケアマネージャー等からの
通報・問い合わせは

高齢消費者見守りホットライン
☎03-3235-1334

受付:月曜~土曜(祝日・年末年始除く)9時~17時

ご本人からの
相談は



高齢者被害110番
☎03-3235-3366

受付:月曜~土曜(祝日・年末年始除く)9時~17時

どこに相談したら
よいの?
そんな時は



消費者ホットライン
局番なし **☎188**

相談できる曜日・時間帯は、お住まいの地域の
相談窓口によって異なります。

高齢者の皆さんが、安心・安全な消費生活を送ることができるように...

地域連携による「見守り活動」で、
消費者被害防止にみんなで取り組みましょう!

